



横矢 悠馬

今回の和歌山病院実習では、結核を中心としてその病態や疫学、また画像の読影の方法について勉強させていただきました。

今まで胸部レントゲンを自分の力だけで読影するということがあまりなく、主治医の先生の所見を参考にして行っていたので、今回南方先生からその原理から教えていただくことによって、これから読影をする際の考え方の基礎をつかむことができました。

また結核の病棟を見学させていただき、結核の患者さんが実際にどのような環境で治療が行われているのか、結核の感染対策としてどのような事を行っているのかを知る貴重な経験をさせていただきました。

南方院長先生・駿田副院長先生をはじめ、セミナーをしてくださった先生方、スタッフの方々には大変お世話になり、本当にありがとうございました。